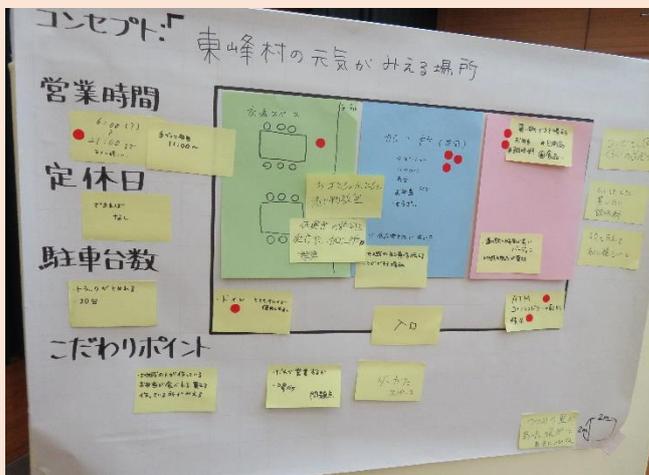


東峰村のこうなったらいいなをみんなで語る会 活動報告 vol.5

令和6年9月27日(金)

東峰村で買い物できるだけじゃない、その先へ

今回の協議会では、これまでの協議会での意見交換や住民にむけての買い物アンケートの結果をもとに、東峰村に店舗を置くことで、買い物の利便性が高まるのではないかと結論がでました。そこで、東峰村に店舗ができるなら、こんなお店だとみんなが利用し、長く続く店舗になるのではないかとこの店をイメージして、意見交換を行ないました。



機能として、食料品・日用品はもちろん、観光客が買えるようなものも置く。
コインランドリーや精米機、ATMを設置することで、子育て世代にも寄り添えるように。

東峰村の元気がみえる場所

こだわりポイント：
『地域の人々が作っているお弁当が買え、食べられる！』
『作っているところが見える！』

- ▶ 東峰村の住民が主役になること、住民のやりたい！を実現できるような拠点にしたいとの思いから発案。
- ▶ 買い物場所と交流スペースの間に、加工所を設け、おばあちゃんの漬物教室などを開き、東峰村の知恵を伝えることができるようにしたい！
- ▶ 東峰村の住民の元気が見える場所があることで、子どもたちにとっても自慢になるのでは？



少数・多品目種の品揃えをする。
地域食堂やフードバンクも置き、食の拠点となるだけでなく、ピアノ教室など習いごとにも出来るようにしたい。

角打を中心とした、夜型店舗からのコミュニティ

こだわりポイント：
『みんなが主役に！』『ついでに買い物ができる！』
『出資システムの確立』

- ▶ 子どもからお年寄りまで、寄りやすい場所にするための発案！
- ▶ 角打は村内の住民が日替わりマスターとして運営する
- ▶ 大人たちの楽しみ場所でもあり、子どもたちにとっては地域食堂など食の拠点でもあり、習いごとの場所でもあるという多世代・多機能で、集客を行なうのは？
- ▶ 広くて美しいトイレを完備することで、村外客も集めたい！

みんなで支え合い、つどい、楽しむお店

こだわりポイント：

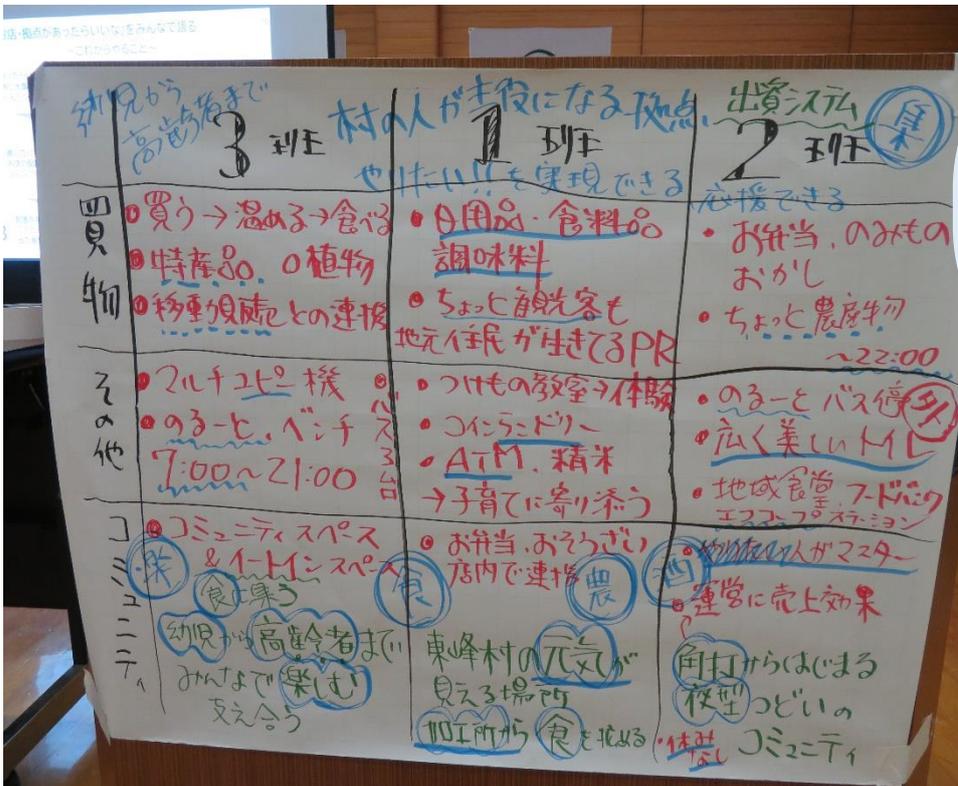
『幼児から高齢者まで集えるコミュニティスペース！』
『村内に少ない飲食店をカバー！』

- ▶ 子どもからお年寄りまで、みんなで楽しみ、支え合えるような場所としての発案！
- ▶ 購入品を温め、その場で食べられるスペースの充実！
- ▶ 食品だけでなく、特産品や植物も買えるような品揃えを！
- ▶ 移動販売との連携も図り、店舗外の買い物も充実させる
- ▶ のるーとなど村内サービスとの連携を行なうとスムーズでは？



学校で使用する物品も買えるようにする。
マルチコピー機や ATM、宅急便も利用できるように機能を整える。外にはベンチや自販機を置いて、村内サービスとの連携を図れるように！

▶▶まとめると…



共通点として…

- ・買い物以外もできる場所
- ・多世代が交流できる場所
- ・買い物以外の楽しみを作る
などが必要なものとして、
意見が挙がりました



今後の協議会の方向性として…

前半の協議会で、「**買い物ができる店舗が必要**」とのまとめになりました。
後半の協議会では、さらに協議会のメンバーを増やし、
どんな店舗がいいかを協議していきます。

**東峰村にとって、買い物しやすいだけでなく、
みんなが楽しく集まれる場所となるよう、
応援のほどよろしく願いいたします！**